

Dr./Dr

小坂諏訪神社



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県東筑摩郡山形村小坂 3389
緯度・経度：北緯 36 度 9 分 47.3 秒
東経 137 度 52 分 0.1 秒

伝承形式：伝説
種類 / 要因：干ばつ / 干ばつ
災害発生：不明
建立時期：1585 年（天正 13 年）
指定等：なし
周辺地形：山地



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

小坂諏訪神社には、干ばつが続いた夏に
守り神である唐猫を泉に沈めて、雨を降
らせるよう祈ったという民話があります。
唐猫を泉に入れるという風変わった雨
乞いのお祭りは、1955 年（昭和 30 年）ご
ろまで実際に行われていました。

周辺案内

小坂諏訪神社は 1585 年（天正 13 年）に諏訪大社上社より分霊さ
れた由緒ある神社だと伝えられています。本殿には小坂の守り
神として、建御名方命、大国主命、事代主命の三柱の神が祀ら
れています。
毎年 9 月には 2 日間にわたり盛大な例大祭が行われます。